

高齢者にみられる膝関節痛疾患について

植木整形外科（堀端町） 植木 隆平

下肢の中心にあり荷重のかかる膝関節は、痛みがよくみられます。その中で高齢者にみられる膝関節痛をきたす疾患の話をしていきます。

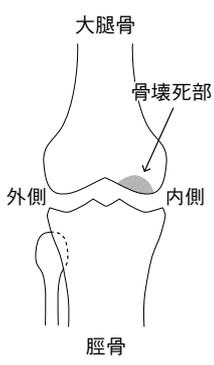
【変形性膝関節症】高齢者で膝関節痛を起こす、一番多い疾患です。膝の屈伸運動の際に、膝関節内では大腿骨と脛骨の軟骨が接して動いています。加齢や関節外傷や体重の増加などが原因で、その軟骨に負荷がかかり摩擦して、少しずつ変形性関節症が進むと考えられています。病気の初期の段階では、負荷がかり過ぎると痛みが出現します。軟骨の摩擦が進むと、関節の不安定性がでてきて周辺の靭帯や筋肉に負担がかかり、関節内に水が溜まったり、痛みが強くなったりすることがあります。

【偽痛風症】高齢者に多く、体内で産生されたピロリン酸カルシウムの結晶が膝関節内の滑膜に沈着して発症する関節炎です。関節に疼痛と発赤や腫れが出現し、中年期の人に多い尿酸が原因となる痛風性

関節炎と症状が似ていることから、偽痛風という名前がついています。局所の関節炎だけでなく、発熱などの全身の炎症症状が認められることがあります。

【化膿性関節炎】関節腔内の狭い隙間の中に細菌など微生物が侵入し増殖した関節炎で、発赤や腫れがみられます。急に起こり悪くなる関節炎で、全身の炎症症状も認められ、早期の治療が必要となります。

【膝関節の骨壊死症】骨壊死症は、骨細胞への血流の循環障害により骨細胞の壊死が生じ、骨組織の病変による疼痛・機能障害をきたす疾患です。股関節に発生することが多い疾患ですが、膝関節では大腿骨の内側の関節面に発生することがあります。



中年期や高齢者の人で、突然の夜間の膝痛として発症することが多いです。発病初期には、レントゲン撮影でわからないことがあります。また、この病気が進行すると前記の変形性膝関節症に移行することがあります。

【関節リウマチ】多発性の関節炎を主症状とし、原因がはっきりわかっていない、全身に炎症症状をきたす疾患です。20〜40歳代の発症が多い中で、高齢で発症する人もいます。発症初期には膝だけ、あるいは手足の関節1つが痛いだけのこともあります。次第にほかの関節の腫れや痛みが出現してきます。朝起きたときに感じる手のこわばり感がみられることもあります。

以上、簡単に高齢者にみられる膝関節痛疾患の一部を説明しました。なお、疾患によっては診断などに時間と費用がかかることもありますので、近くの整形外科で相談ください。

余暇のひととき

春めくや着るも艶やかパリジエンヌ
櫻井 健
連綿と繋がるいのち木の芽張る
松 秋声
飛び梅や今日の至福を道真と
金田八重子
啓蟄や潮騒ゆるする牡蠣筏
松影 美鈴
丹の橋に水音響き梅ひらく
三浦 尚子
樹間透く早春の日の瑞々し
西川 洋子

市が立つ土佐路日帰り春惜しむ
橋本 保子
閉校の決まりし浦や鳥帰る
吉見さつき
譲らる、柄杓に満たす春の水
南君ため子
小流れに浴ひし小道や春惜しむ
森田 寿美
ゆつたりと泳ぐ水鳥水温む
二宮美千代
たんば、や笑顔のごとく野辺に咲く
二宮リエ子
新緑や野点毛艶紅映ゆる
萩森 理枝
葉桜や光と影のまだら坂
浅尾美津子
汽水域ひたひた満たし春の潮
斉藤 早苗
やどかりの逃げ込む先や忘れ潮
原田 権左
春霞尻割山の尻薄れ
佐々木皓一

八十路坂アップダウンの変化球
赤松委沙子
地震来たどこに置いたかヘルメット
荒木 孝二
別の道あった筈だと結果論
加賀山一興
お遍路に道を教えて祈る無事
西田 裕至
長生きへ生命線に爪立てる
日野 厚生

降り続く雪は見なれし峡染めてクリスマス
中村 美鈴
ローズの花も埋めたり
首藤 千晶
つぎつぎと質問するどき小学生僧は答えぬウ
グイスの鳴く
三十六歌仙判読できぬも臨書して墨をすりつ
森 ユミ子
つ心なごみぬ
岩松の家並逆しまに映したる川面しづかに波
西崎美紀子
にゆらげり
一徹な上司に任せ今も持つ檜の鬼面つやもち
清家 幸子
て来ぬ